

平成 19 年 7 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社アイフィスジャパン
代表者名 代表取締役 大沢 和春
(コード番号：7833 東証マザーズ)
問合せ先 管理担当取締役 野口 祥吾
(TEL. 03-5275-6334)

株式会社キャピタル・アイの株式取得による完全子会社化 及び同社に対する増資方針決議に関するお知らせ

当社は、平成 19 年 7 月 10 日開催の取締役会において、株式会社キャピタル・アイの株式取得による完全子会社化及び今後の同社に対する増資方針を決議し、同日付で株式譲渡契約を締結いたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

なお、株式会社キャピタル・アイは支配力基準で当社の連結子会社とみなし、平成 19 年 12 月期第 1 四半期決算より連結の範囲に含めております。

記

1. 完全子会社化及び増資方針決定の理由

当社は、金融情報サービスベンダーとして資本市場におけるプレーヤーである機関投資家・証券会社・上場企業に対して国内の証券アナリストの調査レポートをネット上で検索できるサービス『IFIS Research Manager』(アイフィス・リサーチマネージャー)、会社実績や会社予想と共に「アイフィス・コンセンサスデータ」をグラフィカルに、またヒストリカルに提供する『IFIS Consensus Manager』(アイフィス・コンセンサスマネージャー)を中心にサービス・ソリューションを提供しておりますが、今後、総合的な金融情報サービスベンダーを目指すにあたって新たなサービス開発は不可欠であります。株式会社キャピタル・アイが提供する金融情報サービスは、企業の資金調達市場である社債・株式の発行市場に関するニュース性の高いものです。株式会社キャピタル・アイを完全子会社とすることにより、当社は投資家へ提供可能な金融情報のラインアップ拡充を図ることができ、新たな顧客層の獲得を目指すものです。また、同社の事業計画に基づき今後 2 年間で必要となる資金を 130 百万円と見込み増資する予定となっております。

2. 完全子会社となる会社の概要

- (1) 商号 株式会社キャピタル・アイ
- (2) 代表者 代表取締役 西巻 一子
- (3) 所在地 東京都千代田区西神田三丁目1番6号
- (4) 設立年月日 平成18年7月
- (5) 主な事業の内容 ①金融市場に関するオンライン情報サービス
②金融専門誌や関連書籍の製作・発行
- (6) 決算期 12月
- (7) 従業員数 12名
- (8) 主な事業所 本店
- (9) 資本金の額 10百万円
- (10) 発行済株式総数 200株
- (11) 大株主構成及び所有割合（平成19年6月30日現在） 西巻一子 100.0%
- (12) 最近事業年度における業績の動向及び当期の業績予想

	平成18年12月期	平成19年12月期（予想）
売上高	—	30,000千円
売上総利益	—	16,000千円
営業利益	△38,742千円	△120,000千円
経常利益	△38,741千円	△135,000千円
当期利益	△38,770千円	△134,930千円
総資産	18,792千円	84,000千円
株主資本	△28,770千円	33,700千円
1株当たり配当金	—	—

※平成19年12月期（予想）は、当社が予定している130百万円を増資した場合の予想値となっております。

3. 株式の取得先

株式会社キャピタル・アイの代表取締役 西巻一子氏より発行済株式総数の100.0%である200株を取得いたします。

4. 増資方法

株式譲渡後、株式会社キャピタル・アイの株主総会を招集し、130百万円の株主割当増資を決議する予定となっております。

5. 取得株式数及び取得前後の所有株式の状況

- | | |
|---------------|---------------------|
| (1) 異動前の所有株式数 | 0株 (所有割合 0%) |
| (2) 異動株式数 | 200株 |
| (3) 異動後の所有株式数 | 200株 (所有割合 100.0%) |
| (4) 取得内容 | 西巻一子氏より普通株式 200株を取得 |

6. 日程

- | | |
|---------------|-------------------------------------|
| 平成19年7月10日(火) | 取締役会決議/株式譲渡契約締結 |
| 平成19年7月11日(水) | (株)キャピタル・アイ臨時株主総会にて株主割当増資決議
(予定) |
| 平成19年7月13日(金) | 増資申込期日(予定) |
| 平成19年7月18日(水) | 増資払込期日(予定) |

7. 今後の見通し

株式会社キャピタル・アイは当社の完全子会社となります。

株式会社キャピタル・アイはすでにサービスの提供を開始しておりますが、事業は立ち上げ段階にあり、今後の業績見通しに関しましては流動的であります。当社グループの平成19年12月期連結業績に与える影響については精査中であり、重要な影響を与える場合には速やかに公表いたします。

以 上